

MESSOA[®]
www.messoa.com



Bullet ネットワークカメラ NCR875E(H)/NCR875PRO(H)

クイックスタートガイド

安全上のご注意

- カメラに電力を供給する前に、供給電圧がカメラの消費電力仕様に適合することをご確認ください。誤った電圧はカメラに損傷を与える危険があります。
- カメラは、水や湿気、高温、直射日光および寒冷から保護する必要があります。
- 設置は、資格あるサービスマンによって行われ、地元の法令に準拠する必要があります。
- 雷雨や長時間不使用の場合は、カメラの電源を外してください。

著作権

MESSOA の書面による許可のない限り、当文書のいかなる部分も、電氣的、機械的、その他いかなる方法でも目的の如何を問わず、複製や転送は行えません。

© 2012 著作権所有。

免責事項

当文書に記載される仕様および情報は発行時に正確を期して準備されましたが、誤りがないことを保証するものではありません。MESSOA は当文書における誤りや欠落に関する責任は負いかねます。また当文書をいかなる時でも予告なしに変更する権利を留保いたします。

準拠規格

この装置は以下に示された規格に準拠しています。

- FCC Part 15 Class B
- CE : 2004/108/EC- EN55022 および EN55024 の電磁気互換性 (EMC) に関する指示



WEEE



本製品の正しい処理方法 (ヨーロッパ共同体および分別収集システム採用のヨーロッパ諸国に適用) 本製品は製品寿命の後で、地元の条例、規制および手続きに従って処理される必要があります。



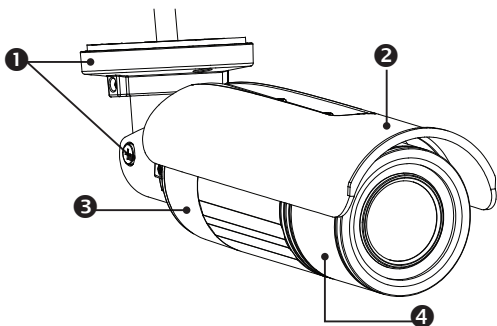
1. 紹介

パッケージ内容

■ Bullet ネットワークカメラ	x1
■ CD-ROM (ユーザーマニュアルおよび IP Finder ユーティリティ)	x1
■ クイックスタートガイド	x1
■ ガイドパターン	x1
■ 絶縁キャップ	x3
■ タッピングネジ (TP4 x 31 mm)	x3
■ プラスチックアンカー	x3
■ RJ-45 メス/メスカプラー	x1
■ 2ピンネジターミナルブロック	x1

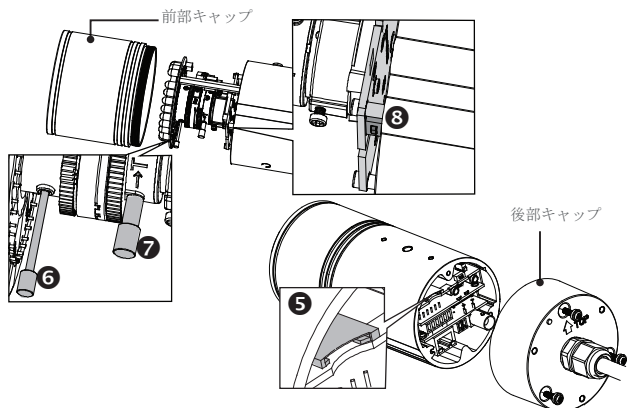
ハードウェア概要

各部の名称



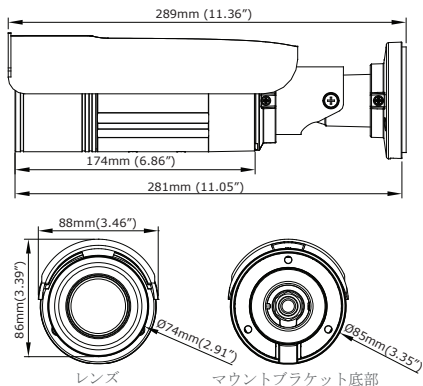
1. マウントブラケットアセンブリ：取り付け面に設置して、カメラを異なる角度に調節します。

2. 日除け：雨や日光の画質への影響を最小に抑えます。
3. 後部キャップ：外すとカメラのコネクタが現われます。
4. 前部キャップ：外すとレンズおよびリセットスイッチが現われます。

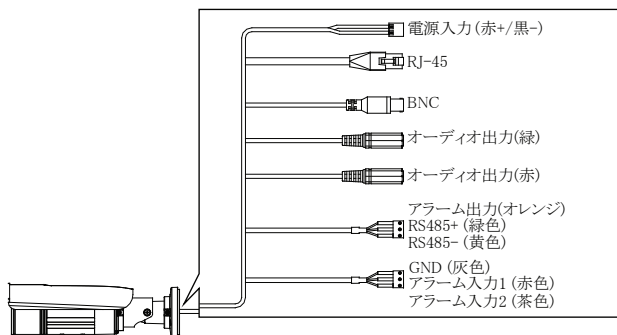


5. **microSD/SDHC カードスロット**：録画と保存用の microSD/SDHC カードをスロットに装着します。(当機能はアルゼンチンで販売されるモデルにはありません)。
6. **遠近調節**：これを緩めて画像のシャープさを調節します。
7. **望遠/広角制御**：これを緩めて画像表示を調節します。
8. **リセット (PCB ボード裏側)**：適切な工具でボタンを押すと、カメラがリセットされます。5 秒間押し続けるとカメラが再起動されます。5 秒以上押し続けるとデフォルト設定がロードされます。

寸法



コネクタ



1. **電源入力** : DC 12 V/AC 24 V (NCR875E/NCR875PRO) or DC 24 V/AC 24 V (NCR875EH/NCR875PROH) 電源に接続します。DC 電源を使用の場合、電源コネクタを正しいポートに確実に接続してください (赤 + / 黒 -)。イーサネット

ト接続から電源を取る場合、電源は PoE から供給されるので、このコネクタは使用されません。

2. **RJ-45 (イーサネット/PoE)** : ハブ、スイッチ、ルーター等の標準的の 10 Base/100 Base-TX 装置の LAN ポートに接続します。PoE 機能を使用する場合、PoE 対応ネットワーク装置に接続します。電力はイーサネットケーブル経由で供給されます。
3. **BNC** : モニタのコンポジットビデオコネクタに接続します。
4. **オーディオ出力** : 外部スピーカーに接続します。
5. **オーディオ入力** : 外部マイクロホンに接続します。
6. **アラーム出力** : アラーム信号を発信する装置に接続します。
7. **RS485+/-** : 予備。
8. **GND** : 電気回路においての接地です。
9. **アラーム入力 1/2** : アラーム信号に反応する装置に接続します。

2. 設置方法



注意

前部および後部キャップは設置時に 30 分以上外したままにしないでください。放置すると、乾燥剤が余分の湿気を吸収して水蒸気が残ります。

メモ리카ードの装着

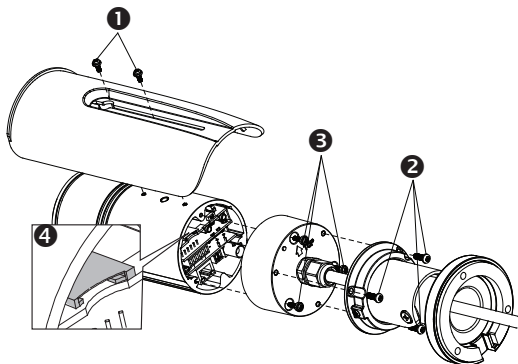
1. 日除けを固定しているネジ 2 本を緩めて、日除けを取り外します。
2. ネジ 3 本を外して、マウントブラケットアセンブリを取り外します。
3. ネジ 3 本を外して、本体から後部キャップを取り外します。
4. microSD/SDHC カードをスロットに装着します。



注意

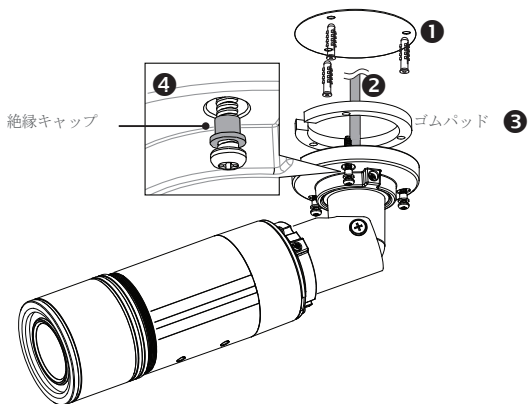
メモ리카ード装着時、カメラに接続されたケーブルのいずれも外さないようにしてください。

5. 後部キャップおよびマウントブラケットアセンブリを元に戻します。



カメラの設置

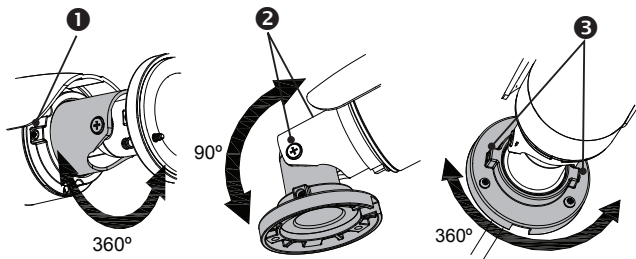
1. 取り付け用穴を開け、アンカーを挿します。
必要な箇所に付属のガイドパターンを使って3つの5 mm 取り付け穴を開けます。それから付属のアンカーを穴に挿します。
2. 信号ケーブルを全てケーブル用穴に通します。
設置時に焦点/ズーム調節を行う場合、オプションでビデオモニタをBNCコネクタに接続できます。
3. 静電気防止のため、マウントブラケット底部にゴムパッドが装着されていることを確認してください。
4. 付属の絶縁キャップ3個をタッピングネジ3本の上にかぶせます。カメラブラケットの穴にネジを通し、アンカーに締め付けてカメラを固定します。



表示および焦点の調節

下図を参考にして、ネジを緩めて必要な角度にカメラを調節します。

1. ネジを緩めてパイプ部分を回転させます。
2. 両側のネジを緩めてブラケット底部の傾斜度を変えます。
3. 両側のネジを緩めてブラケット底部を回転します。



4. フロントキャップを回転させて本体から取り外します。

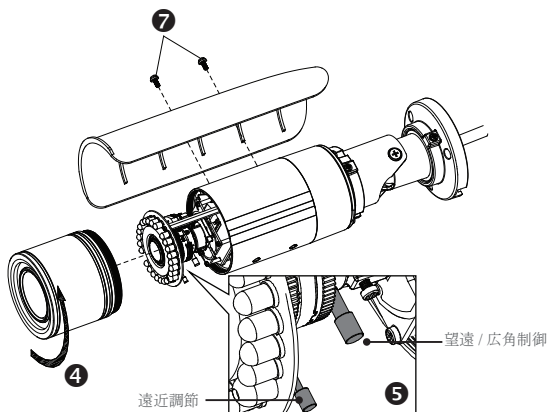
5. 遠近および広角 / 望遠ネジを緩めて、シャープさと表示を調節します。調節後、ネジを締めます。
6. フロントキャップを本体に戻します。



注意

水による故障を防止するため、フロントキャップは確実に本体に固定してください。カメラ本体とフロントキャップの隙間は 1 mm 未満であるべきです。

7. 2本のネジで日除けを元通り取り付けます。



3. 初期設定

カメラをご使用のネットワークインフラに接続する前に、カメラをコンピュータに接続して初期設定を行うようお勧めします。

1. 以下のように、コンピュータの IP アドレスをカメラのデフォルト IP アドレス以外の一つに設定します。
 - IP アドレス : 192.168.1.100
 - サブネットマスク : 255.255.255.0

- イーサネットケーブルで、カメラをコンピュータに接続します。
カメラの LAN ポートは自動 MDI/MDIX 対応なので、クロスオーバーケーブルの使用は不要です。
- PC からウェブブラウザを起動させ、URL 欄にカメラの IP アドレスを入力します：
http://192.168.1.30.
- ログインが促されたら、ユーザー名：**admin** およびパスワード：**1234** を入力してログインします。ユーザー名およびパスワードは大文字小文字の区別がある点にご注意ください。
- 必要に応じて設定を行います。詳しくは、付属の CD に収録されているユーザーマニュアルをご参照ください。

4. ネットワークへの接続

複数のカメラが設置されている場合、付属の IP Finder ユーティリティによってカメラの管理が行えます。

カメラへのインターネット経由でのリモートアクセスを有効にするには、ルーター/ファイアウォールを設定してポート番号を開く必要があります。詳しくは、付属の CD に収録されているユーザーマニュアルをご参照ください。